

食物アレルギー

Q1: 食物アレルギーと診断された乳児に授乳している母親の食物除去は必要ですか? (年代区分: ②、③)

A: 湿疹の管理ができていれば授乳中の母親も乳児の原因食物の除去が必要となることは少なく、除去が必要な場合でも短期間で解除できることが多いです。

解説: 母乳栄養や混合栄養では、湿疹があるような一部の乳児では母親の食事内容が食物アレルギーの症状と関連していることもあります。このような場合、母親の食物除去が必要となることがありますが、乳児により除去範囲は異なり、短期間で解除できる場合が多いです。また加工品（パンやお菓子など）は食べてよいことが多く、乳児が離乳食を開始するころには解除できることが多いので、母親が過剰な・長期的な食物除去をしている場合には、医師に除去の必要性を確認してもらいましょう。



参考資料:

- ・食物アレルギーの診療の手引き 2017
▷ <https://www.foodallergy.jp/wp-content/themes/foodallergy/pdf/manual2017.pdf>
- ・食物アレルギーの栄養食事指導の手引き Q&A .
▷ <https://www.foodallergy.jp/faq/>.

Q2: 食物アレルギーは血液検査で診断できますか? (年代区分: ②、③、④)

A: 血液検査だけで食物アレルギーを診断することはできません。

解説: 食物アレルギーの診断は、原則として、原因と考えられる食物を食べてアレルギー症状が誘発されること、その食物に対して感作されていることの両方で診断します。

血液検査では、食物特異的 IgE 抗体を検査して、感作を確認することができます。特異的 IgE 抗体